



フリーアンウンサー
財前 真由美



大分市議会議長
野尻 哲雄



大分市長
佐藤 樹一郎



京都大学大学院法学研究科教授
曾我 謙悟

そが けんご
曾我 謙悟 氏

1971年兵庫県生まれ。
1994年東京大学法学院卒業。
同年東京大学大学院法学院政治学
研究科助手。1997年大阪大学
大学院法学院助教、神戸
大学大学院法学院教授を
経て、2015年より京都大学大学院
法学研究科教授。
専攻：行政学、現代日本政治。

曾我 基礎自治体は、住民に一番身近で、住民生活に深く関わる部分、例えば福祉・教育・消防などの公共サービスを提供する存在です。住民にとって、より身近な存在が良いということであれば、小規模な自治体である方が良いのかと、他方で、今回の新型コロナのような問題に対応していくためには、また見方が変わってくると思います。基礎自治体が、衛生面での機能を担っていくためには、保健所も必要になります。基礎自治体が、保健所も必要になってしまいます。

曾我

基礎自治体は、住民に一番身近で、住民生活に深く関わる部分、例えば福祉・教育・消防などの公共サービスを提供する存在です。住民にとって、より身近な存在が良いということであれば、小規模な自治体である方が良いのかと、他方で、今回の新型コロナのような問題に対応していくためには、また見方が変わってくると思います。基礎自治体が、衛生面での機能を担っていくためには、保健所も必要になります。基礎自治体が、保健所も必要になってしまいます。

曾我

しかし、保健所の設置にあたっては、権限が必要となり、政令指定都市や中核市などといった一定の規模が必要です。大分市が該当する中核市というは、保健所設置の他に、屋外広告物規制、環境保全関係の事務、保育所や介護サービス事業の認可等のさまざまな権限が与えられています。それだけの規模の行政能力が必要とされるということです。私が見ている中では、中核市以上の規模の都市で、かつ県との連携がとれているところが、今回の新型コロナの問題には上手く対応できているように思っています。大分市は、そういう例だと感じますし、こういった例を参考にして、他の自治体も上手く対応していってほしいと思います。

甚大化する豪雨災害

——近年、豪雨災害のない年はないと言つても過言ではありませんが、2020年は令和2年7月豪雨があり、市内でも被害が発生しました。

市長 この7月豪雨では、大分市内にお亡くなりになつた人はいませんでしたが、住家の床上浸水被害や河川等の護岸被害など多くの被害が発生しました。今後は河川等の管理者である

響というのは後々になって発生していくので、現時点での対応が取りにくく、後回しになってしまふというところが一つ問題としてあると思います。もう一つ、人口減少社会になると、高齢人口世代と現役人口世代の比率を考えると、今よりも少ない現役世代で高齢者を支えることになります。そうなると支える側の負担が大きくなってしまいます。この状態を改善するためにには今の段階から雇用や年金などの問題と組み合せ、長期的な問題を見据えた対応が必要だということが、人口減少社会に関して考えるところです。

加えて大きな問題として、道路、橋梁、上下水道などインフラのハード面の維持管理です。今の日本の社会でメインになっている高度経済成長期に造られたインフラは老朽化して更新時期を迎えるものが多く、適切な維持管理も課題となっています。

公共施設等の建設・維持管理・運営等を、民間の能力を活用して行う「PFI手法」の活用を図るなど、人の面とハードの面での持続性をどのように考えていくのかが、人口減少の社会において今、自治体が考えるべき問題だと思います。



旧荷揚町小学校跡地

曾我 自治体間では、高度経済成長期を通じて行政需要が高まっていく際、さまざまな連携が模索されてきました。市町村道を接続して広

国・県・市と地元等がより連携を図りながら、ハード面も含めた取り組みを進めていかなければなりません。

議長

災害対策については、市議会として「議会BCP」を策定しております。震度5強以上の地震など、災害時に關する手順を明文化しています。

また、自然災害により住宅に著しい被害を受けた世帯に対し支援金を支給する、国の「被災者生活再建支援制度」については、全国市議会議長会として、国に支給対象の拡大などについて要望してきましたが、昨年の国会にて支給対象を中規模半壊までに拡大する法案が成立了。さらに、近年における災害の頻発激化に対応すべく、国において3年間集中して取り組んでいる「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」は本年度までとされています。さらにもう5か年の延長を国に要望しています。

人口減少社会を見据えて

——人口減少社会を見据えた基礎自治体の課題について教えてください。

曾我 人口減少というのは、本来予測がしやす

い問題ではあると思うのですが、人口減少の影